

議会自治区制度等行財政改革推進特別委員会の意見等（要旨）

【行財政改革実施計画平成 28 年度報告及び平成 29 年度計画（案）について】

1 進捗管理について

No.	意見等	回 答
1	今後の審議日程はどうか。	本日のご意見等を踏まえて内容を修正する場合がある。
2	決算数値確定後は「確定版」として再度説明があるのか。	決算数値が確定後、9月議会の全員協議会において報告する。
3	各項目の評価は誰が決定するのか。担当課が作成したものをそのまま通すのか。	各課で評価案を作成し、庁内の浜田市行財政改革推進本部会議に諮った上で作成している。

2 取組項目について

1-(1)-7 人事評価制度の導入による人材育成と処遇反映 [P11]

No.	意見等	回 答
4	係長以下の処遇反映が先送りとなった理由は何か。 また、どういう観点で行革に繋がるのか。	係長以下の人事評価については、苦情発生時の対応等、細部を調整しているため先送りとなっている。 また、人事評価は、職員のモチベーションアップに繋がると考えている。

1-(1)-23 健康ポイント特典サービス事業の廃止 [P27]

1-(1)-24 浜田市若者健康審査の廃止 [P28]

No.	意見等	回 答
5	①健康寿命、平均寿命ともに当市は低迷している。事業が多すぎて効果がないという理由で廃止するのであればよいが、廃止理由に疑問がある。 ②がん検診の自己負担額引き上げ、事業廃止など、健康づくりの成果が上がっていない。また、総合振興計画の健康寿命はD評価で、市民の健康づくりの観点からは、自己負担額の引き上げや事業廃止は結びつかない。	①「健康ポイント特典サービス事業」は効果が低いと判断し、平成 28 年 4 月から廃止した。「若者健康審査」は、巡回人間ドック事業に移行し継続している。 ②総合振興計画では、がん検診の受診率が十分高くないことからD評価とした。負担金などについては、今後、健康増進計画を策定する中で整理したい。

1-(1)-26 生ごみ処理機設置事業補助金の廃止 [P30]

No.	意見等	回 答
6	補助金効果が見えづらく廃止となっているが、目指す将来像に「生ごみの排出を抑制する。」とあるので、補助金を廃止すれば、それに代わる策を考えるべきと思う。	<p>経費に見合った効果が低いことが補助金廃止理由の1つで、生ごみ処理機の普及における生ごみ処理の減量効果は0.07%、4.5トンである。</p> <p>さらに近年の補助実績からは需要が高いとは言えないことなど、総合的な観点から廃止した。</p> <p>これに代わる水切り器は、今年度予算は無いが、食育フェスタ等の機会を通じて啓発を行っている。今後も続けていく方針であり、減量化を図りたい。</p>

1-(1)-28 補助金の見直しによる縮減及び廃止 [P32]

No.	意見等	回 答
7	補助金をどの様に削減したのか、一覧表で分かるようにしてほしい。	<u>簡略に分かりやすく表わせるよう一覧表の改善を検討したい。</u>

1-(1)-32 広島開拓特別プロジェクトチーム運営事業費の見直し [P37]

No.	意見等	回 答
8	この表では、企業誘致数等の取組内容の成果が把握できないので、効果が分かりにくい。	<p>行財政改革実施計画は、行革に取り組む項目の進捗管理を行い、財政効果額を中心に評価している。</p> <p>企業誘致や販路拡大等の取組内容の評価は、総合振興計画等で評価する。</p>

2-(1)-2 庁舎の有効活用 [P57]

No.	意見等	回 答
9	<p>①元浜田警察署の官舎は、庁舎利用も含めて利活用を考えているのか。</p> <p>②購入後、市で解体するのであれば、行革に反するのではないか。</p>	<p>①旧官舎は6世帯が入居できるので、UIターン者の短期入居、若年漁業者向け住宅などを含めて検討している。</p> <p>②遊休資産は積極的に処分していく。</p> <p>使える施設は有効活用し、老朽化した施設は解体し更地にして処分する。</p>

2-(1)-6 第1期公共施設再配置実施計画の推進〔P62〕

2-(2)-2 市有財産の利活用〔P80〕

No.	意見等	回答
10	これが進むと行革が進むと思う。 あまり進んでいない気がするので、スピード感を持って取り組んでほしい。	条件が悪い場所は処分が難しい状況にあるが、他とセットで公募するなど、積極的に取り組みたい。

2-(1)-9 指定管理者制度導入施設の見直し（あさひひまわり工房）〔P67〕

No.	意見等	回答
11	廃止した経過を説明してほしい。 また、市内に障がい者支援相談所もあるが、工房を障がい者への技術支援等に活用できないか検討したのか。	平成28年度は利用者2名で、その2名も福祉施設に変わられ利用者はいなくなったため廃止した。 施設運営者は利用者の保護者で、高齢化により運営が難しい状況があった。既に市内の他福祉施設を利用している方もあり、新規利用者はいなかった。

2-(1)-15 学校給食施設の統合〔P73〕

No.	意見等	回答
12	①なぜ統合にこんなに時間がかかるのか。この話は5年以上前から出ているが、何がネックなのか。 ②計画中に①について記載されていない。重要なことなので、記載しないといけないのではないか。	①学校給食で地産地消が進む推移を3年程度見るという方針を2年前に出している。 また、学校統合に関する答申が今年度末か来年度早期に出るので、それを踏まえて平成31年度に学校統合計画を策定することとしている。 地元や保護者の皆さんの意見も大事にしながら検討したい。 ②記載するよう修正させていただく。
13	何年か前に統合計画を策定されているが、それはなくなって再度方針を策定するという事か。	白紙ではなく、計画を凍結して様子を見ることとしている。最終的に2か所にする案が残っていたが、その後、1か所、2か所、それ以外の案などを検討してきたので、更に検討したい。

2-(1)-16 公立幼稚園の統合〔P74〕

No.	意見等	回 答
14	<p>①平成29年度に建設場所の方針決定とある。以前、市長が具体的な場所について言及された記憶があるが、そういった検討が進められているということでしょうか。</p> <p>②統合後の跡地利用を並行して検討しないと、土地利用や解体費の問題が出てくると思う。</p>	<p>①具体的に決めたわけではないが、そこも含めて検討し、今年度中には方針を決めたい。</p> <p>②統合を検討している石見・原井幼稚園は街中にあるので、有効な使い方を含めて検討したい。</p>

2-(1)-18 世界子ども美術館、石正美術館及び石央文化ホールの管理運営費の見直し〔P76〕

No.	意見等	回 答
15	<p>補助金2,000万円の平成28年度復元及び平成29年度削減と、効果額との関係が分かりにくい。効果額が2,600万円程度に増えているが、他の効果も含めているのか。</p>	<p>平成28年度は公益財団法人教育文化振興事業団の基本財産年額2,000万円取崩しを終え、補助金2,000万円を復活した。平成29年度以降は運営費を年2,000万円削減し、財政効果額には名誉館長報酬と額装委託料を含んでいる。</p>

2-(2)-10 (国民健康保険特別会計) 人間・脳ドックの自己負担引上げ〔P89〕

No.	意見等	回 答
16	<p>財政的な削減効果はあるが、受診者数は減っている。金額で計れない市民の健康や福祉の増進について評価していかないといけない。受診者数、利用者数の対比を簡易な数字で提示いただければより審議が進むと思う。</p>	<p>計画の趣旨として財政効果を出すということがあり、各部署ではサービスが低下しないように、かつ行革効果が上がるように取り組んでいる。</p> <p>計画書に行革効果以外の効果を表現するのは難しい部分がある。詳細を掲載するのは難しいと思うので、今後、分かりやすい説明に努めたい。</p>